

提供日 2023/04/04
タイトル 新しい茶品種「しずゆたか」の品種登録出願が公表されました！
担当 経済産業部 農林技術研究所茶業研究センター茶生産技術科
連絡先 育種担当
TEL 0548-27-2880



新しい茶品種「しずゆたか」が品種登録出願公表

静岡県農林技術研究所茶業研究センターが育成した、超多収で炭疽病（たんそびょう）に強い茶「しずゆたか」の品種登録出願が受理され、令和5年3月30日に品種登録出願公表*されました。

*農林水産省が品種登録出願を受け付けた後、その内容を公表すること。公表後は育成者権が仮保護される。

1 品種の特徴

- 収量性が特に優れ、主要品種「やぶきた」の約2倍の生葉収量が期待できます。
- 茶の重要病害である炭疽病に強く、年間を通して炭疽病の発生がほとんど見られません。



2 命名の由来

育成地である「静」岡県の茶業を「豊」にすることを願い命名しました。

3 命名の経緯

育成時の系統名は「95-7-35」であり、1995年に交配を行い、約30年かけて選抜しました。令和4年7月から8月に名称を公募し、全国から応募のあった164件の中から「しずゆたか」に決定しました。

4 今後の予定

苗木生産団体等と許諾契約を締結し、令和6年春から苗木の出荷を開始する予定です。

5 その他

「しずゆたか」とは別に、静岡県が育成した爽やかなスマイレ様の香りがする茶品種候補「90-2-213」について、現在、品種登録出願手続き中です。

6 問合せ先

静岡県農林技術研究所茶業研究センター
TEL：0548-27-2880
Mail：ES-kenkyu@pref.shizuoka.lg.jp